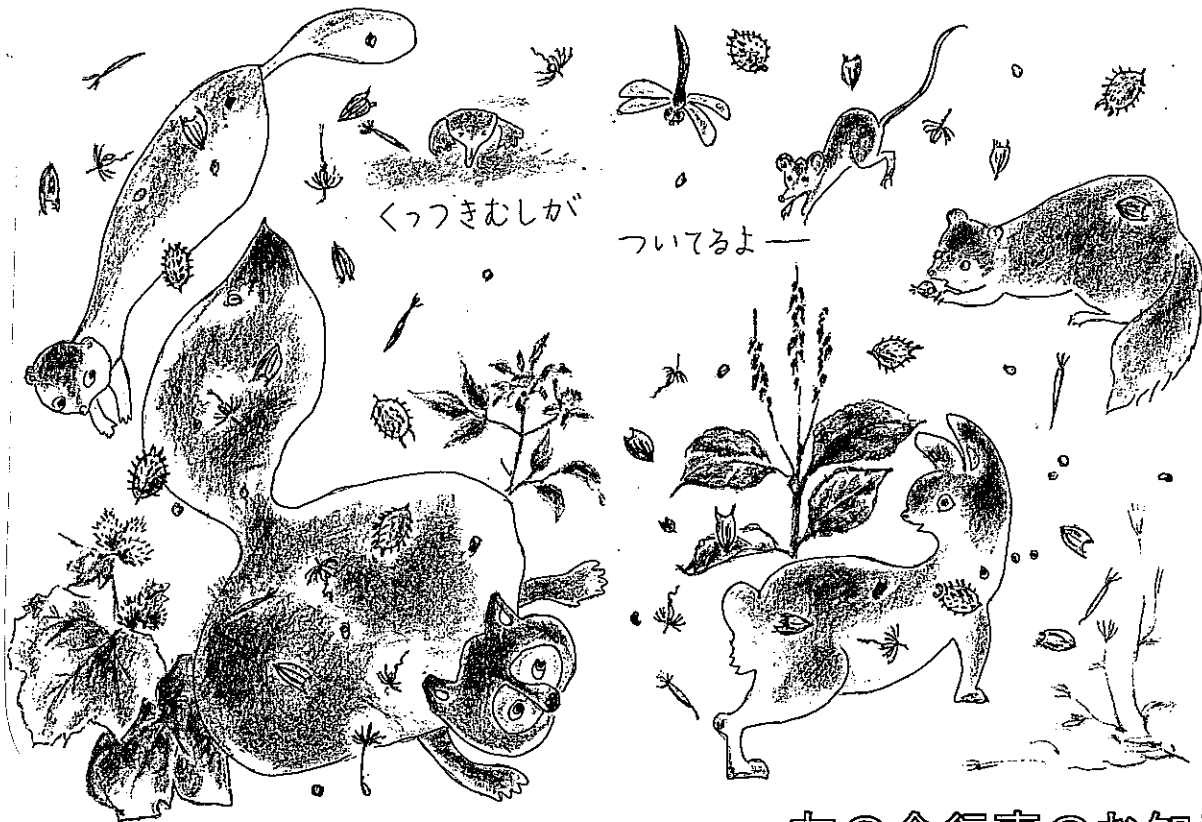




ゴロスケ報々



友の会行事のお知らせ

●森の交流会（望年会）●

昨年は、森のボランティアまつりを兼ねて一般の人を対象に実施しましたが、今年は例年のように、会員を対象とした望年会を行ないます。

日 時 12月23日（金）〔天皇誕生日〕 10時～14時30分 （雨天実施）

集合場所 炭焼き小屋前（スタッフは9時30分集合）

対 象 友の会会員

持 ち 物 お弁当・お椀・飲み物・お箸・コップ・ビニール袋・軍手

実施内容

・園内のゴミ拾いハイキング〔1年間の感謝を込めて約90分〕

・昼食時には、自分でついた餅と、美味しいトン汁を食べながら、日頃森で活動しているボランティア仲間と森の交流の輪を広げましょう。

*今年は注連飾りを行ないません。

参加受付 当日、炭焼き小屋の受付まで

友の会は、横浜自然観察の森を中心として、身近な自然とふれあい、自然を愛し、自然に学び、自然を守り、育て、自然を愛する人々を育てようということを目的としています。

事務局からのお知らせ

●9月定例会報告●

H23. 9. 11 (日) 13:35~15:25

出席者 佐野(議長)・篠原(記録)・山口・秋元・漆原・落合・関根・高橋・中里・平野・村松・渡辺R

1. 各行事ならびに、各PJの活動報告・予定を確認いたしました。
2. 10月の「森のボランティアミニ体験」は事務局(平野)が担当します。
3. 森のボランティアまつりについて
 - ・予定日時 10月23日(日) 10時~13時30分
 - 雨天中止とします。
 - ⇒22日の18時30分以降に開催か中止かブログに載せる(漆原理事担当)
 - ・収穫体験は10時15分~ ・体験ツアーは10時30分~
 - ・各PJ1か所当たり10分程度の持ち時間の為、時間配分を的確にする。
 - ・落花生等の収穫物はくじ引きで、一般参加者に提供する。
 - ・森のボランティアまつりチラシについては一部修正し、近隣の地区センター・マスコミ等に情報提供のお願いをする。
4. 望年会について
 - ・餅つき・豚汁は実施するが、注連飾りづくりはしない。
 - ⇒餅つきについてはセンターで実施の可否について再確認する。
 - ・役割分担は11月定例会で決定する。
5. 各PJの活動報告はゴロ報に掲載するので、必要なら編集担当に送付すること。
6. センターより

- ・センターリニューアルに伴う仮設事務所への引っ越しは9月14日
- ・2010年度の調査報告書が出来上がりましたので、関係者に配布します。

<次回の定例会>

日時: 11月20日13:00~ (第3日曜日)

場所: 上郷森の家ミーティングルーム

議題: 各PJ活動状況他

(定例会はどなたでも参加できます。)

●臨時理事会の報告●

日時 2011年9月11日(日) 9:40~12:45

出席者 佐野、小杉、漆原、篠原、平野、青木、落合、秋元、村松、関根、山口(議長)、渡辺R、石鍋R、片岡(オブザーバー)、中塚(文書参加)、(欠席: 中里、志釜、藤田)

議題

1 安全管理について

<経過> 7/16 雑木林ファンクラブメンバーが同運営会の進行を妨害、8/6 同運営会で再発防止策を合意、8/10 朝のレンジャーの注意を無視し当日活動中に迷惑行為を継続、の事案を受け、園内の安全管理・迷惑防止の観点から同PJ活動を一時休止、9/3 同運営会で今後の対応を検討、臨時理事会で経過説明・活動再開の提案説明

<決定事項>

- ・施設の事業趣旨・園内規則・レンジャー指示・友の会規約の遵守など活動の前提となる基本事項の徹底等のための会議・打合せについて雑木林ファンクラブの活動を一部再開。
- ・作業等その他の同PJ活動の再開については、活動項目単位でのレンジャーの承認及び作業趣旨・計画等のメンバーへの周知・理解徹底方法と雑木林ファンクラブメンバー全員の合意(挙手等)等の内容をプロジェクトマネージャーが逐一理事に報告・確認、意見集約を経て、最終的には友の会会長に判断を一任する。
- ・友の会規約安全細則を一部改正し、13条を追加した。
- ・再発の場合は友の会活動全体を一時休止し臨時理事会・臨時総会を開催し協議。

<次回の理事会>

日時 11月20日(日) 9:30~12:00

場所 上郷森の家ミーティングルーム

議題 1 中間報告・次年度方針

2 利用推進会議(後期)

3 安全管理

4 その他

●ゴロ報の発送をしませんか？●

ゴロ報の会員への発送は、プロジェクトや事務局に所属する会員が中心になって行なっています。

「友の会の運営に興味があるけど、どうやって入れればいいかわからない」

「何か手伝いたい」

「事務仕事なら任せろ」

という方、ぜひ一緒にやりませんか？

二ヶ月に一度、「森を守るボランティア体験」の日の午後にやっています。気軽にどうぞ。

次回の発送作業（担当：自然と遊ぼう&森の絵本づくりの会）

日時：12/18（日）13:00～（1～2時間程度）

場所：森の家ミーティングルーム

友の会活動報告

●みずきの池ハイド前の草刈をおこないました●

1. 日 時 平成23年9月10日 土曜日 10時～11時30分

2. 参加者 カワセミファンクラブのメンバー4名

8月初旬、カワセミの2番子が頻繁に飛来するようになりました。ハイドの窓から池を覗も、人の背程ある草で水面を走るコバルトブルーの雄姿を見ることができませんでしたが、幼鳥も40日以上過ぎてミズキの池の環境に慣れたこの時期を狙って、ハイド前の草刈りと周囲の清掃の環境整備を実施しました。よく飛来するのは男前のみのカワセミです。今年は秋も深まった頃オシドリが来てくれると良いですね。

カワセミファンクラブ 平野貞雄



●みんなでバードウォッチング●

“いきもののにぎわい”を確かめに、もりに来ませんか？

★9月11日 見聞きした鳥★

アオサギ、トビ、ツミ、サシバ、チョウゲンボウ、コジュケイ、キジバト、ヒメアマツバメ、ツバメ、エナガ、ヤマガラ、シジュウカラ、メジロ、スズメ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、ガビチョウ

参加者13名、スタッフ11名

次回のお知らせ

日時：12/11（日）

9:00～13:00

受付：モンキチョウの広場に集合

どなたでも

★双眼鏡の貸し出しあります

いやー、残暑厳しい一日でした。途中何度か雨もぱらつき、蒸し暑さがつのりました。でも、真夏に比べ日陰にはいると涼しい風が秋の近いことを感じさせてくれました。出発前にタカの渡りの情報が入り、まずは関谷の見晴らしへ。すでにカワセミFCの皆さんが観察をしていました。

様子を聞くと「ぼちぼち」とのこと。結局、お目当てのサシバは2羽。他にはチョウゲンボウが2羽現れました。

続いてエナガの群れやシジュウカラも。野外トイレの屋根にはスズメの幼鳥が。池の前では大騒ぎしているコジュケイやヤマガラ。センター前に戻ると、もう汗びっしょり。皆さん暑い中、ご苦労様でした。来月はモズや渡り途中のヒタキ類に期待しましょう。

（鳥のくらし発見隊・中里）

ふむふむ

友の会の畑を見た方は雑草が茂っていてびっくりされるかもしれませんが、それには訳があります。

自然観察の森・友の会の畑は、生き物のにぎわう畑を目指していますので、環境や生き物にやさしいことが一番大切だと思っています。畑を作ることにより、周囲へ悪い影響を与えてはいけません。ですから、畑には森の外から農薬や化学肥料はもちろん、プラスチックの様な分解しにくい資材だけでなく堆肥や有機肥料なども持ち込まないでいます。

ところが、そのようにやってみるとなかなか作物が育ちません。育つ途中で枯れるものが多いのです。一番の原因は土の養分不足のようです。ところが少し横を見ると、林の木は何も肥料をやらないのに元気に育っています。きっと林は、木や草、それらを住みかとする菌や微生物、それにミミズのような小動物やもっといろいろな生き物がいて、お互いに協力しながら豊かで自然な土を作っているのです。

そこで畑でもいろいろな生き物が多くいる森の土に近づくために、①必要以上に雑草は刈らない、②むやみに土を掘り返さない、③落葉や刈り取った作物と草は畑の中で土に返す、をやってみることにしました。だから、作物の生育を妨げない野草たちは、刈り取ったりしません。また、作物同士が協力できる様に何種類かの作物を一緒に植えたりしています。特に、根粒菌と一緒に作物の栄養の確保に活躍してくれるマメ科の植物は、作物であろうと野草であろうと大切にしています。

こんな訳で友の会の畑は、現在雑草だらけでいろいろな作物が雑多に植えられています。クモや昆虫など生き物は以前よりにぎわってきていますので、作物でも実り豊かな畑になってゆくように思います。ボランティアまつりや望年会でたくさん収穫できるように、皆さんも応援してくださいね。

(畑PJ 落合)



友の会行事のお知らせ

●定点カメラで動物調査●

私たちの活動は、横浜自然観察の森の中で行っています。しかし普段歩く道からではなく、少しだけ道から外れた木々の間や藪の中から、森の生き物たちを観察しています。

活動の主な内容は、カメラの設置とフィルムの交換・回収、そして、現像した写真に何が写っているかをチェックすることです。8月に回収したフィルムを現像して写真を見てみると、ノウサギやタヌキ、タイワンリス、そしてイタチと思われる生き物の姿を確認することができました。鳥の姿は、コジュケイの群れやシジュウカラを確認できました。この動物調査、時には森の妖精さんの姿も写り込むことがあるようですが・・・?!

日頃はあまり人前に姿を現さない動物たちですが、作業を通して、ちゃんとたくさんの生き物が暮らしていることを実感できます。次回の写真のチェックも楽しみです(*^_^*)

この活動は12月までの毎月第2土曜日、9:30~12:00におこなわれています。難しい作業はないので、どなたでもご参加いただけます。1度だけの参加も歓迎です。持ち物は水筒・汚れても良い白っぽい服・歩きやすい靴・タオル・帽子です。着替えもできます。雨天等で日程が変更になる場合もございますので、センターにご確認ください。(担当:事務局)

●横浜自然観察の森友の会ボランティアまつり●

横浜自然観察の森友の会ボランティアまつり 「秋の森体験ツアー」を開催します！

昨年末に開催してご好評の「ボランティアまつり」、今年は「秋の森体験ツアー」をテーマに実施します。一般の方々を対象に、友の会活動を楽しくPRする場です。

会員の皆様もご参加いただきお手伝いしてください。

- 1 日 時 平成23年10月23日(日) 10時~13時
- 2 集合場所 モンキチョウの広場(会員は9:30集合)
- 3 対 象 一般(事前申込30~40名)及び会員(スタッフ・お手伝い)
- 4 持ち物等 お弁当・飲み物・動きやすい服装
- 5 内 容 ①友の会リニューアル紙芝居上演。
②一般参加者に畑で里芋・落花生・サツマイモを収穫してもらいます。
③収穫後、一般参加者は3班に分かれて、園内の各ポイントのPJコーナーをガイドツアー方式で回ります。
④各PJは日頃の活動状況をPRし、一般参加者にボランティアミニ体験をして頂きます。
⑤12時30分頃全てのコーナーを回り終わるように進行します。
⑥12時30頃から、友の会会員と一般参加者が一緒になって昼食タイムとします。この時間を活用してボランティア活動をPRする。
⑦畑の穫物は福引で一般参加者に提供致します。
⑧一般参加者は、昼食終了後解散します。(13時目途)
⑨各PJは後始末後解散とします。
◆会員は「森のボランティアまつり」のサポーターとして、一般参加者の方が楽しく参加出来るようご協力ください。

- 6 参加受付 当日モンキチョウの広場で受付します。

7 雨天時の対応について

- ◆①前日18時30以降、友の会ブログに開催・中止を載せます。
- ◆②22日に開催としても、当日朝の地上D日本テレビの天気予報で、栄区・金沢区または、横浜市の天気予報が、7時の時点で降水確率30%以上の場合は雨天中止とします。各自確認願います。

畑収穫物の取扱いと雨天中止確認方法が8月ゴロ報の内容と変わっています。

事務局 平野

観察センターのとりくみ

自然観察センター

引越しました!

モンキチョウの広場に
仮設事務所完成



自然観察センターの改修工事にともない、センターの仮設事務所への移転が9月14日に無事、終了しました。もとの建物周辺は、現在工事のため立入禁止となり、モンキチョウの広場に、仮設のトイレと水道が設置されました。

引っ越しにご協力いただいた友の会のみなさま、ありがとうございました。小さなご案内スペースがあるのみですが、お近くをお通りの際は、「トントんツ」と仮設事務所のドアを叩いていただけると嬉しいです。

上郷・森の家 横浜自然観察の森 金沢動物園
3施設スタンプラリー

よこはま南の森スタンプラリー
～今年は森のフクロウがシンボルです～

円海山域の3施設で開催されているスタンプラリーが、今年も始まります。今回は大きな森の象徴「フクロウ」をシンボルに、緑地を歩き3つの施設をめくりまわります。

◆期間：10月15日(土)
～翌年2月29日(水)

◆3つのスタンプがそろうと…
各施設のオリジナルグッズを
プレゼント! (先着150名です)
紅葉から冬へと移りゆく森の姿を
ぜひぜひお楽しみください!



(文・おおくぼ かなえ)

ボランティアさん ありがとう

- | | |
|----------------------------|------------------------------|
| 8/14 青木俊介さん | 引っ越し準備への協力 |
| 8/27 平野さん (カワセミファンクラブ) | にぎわいの谷調査 |
| 8/27 中里さん (鳥のくらし発見隊) | みどりアップ事業 森づくりボランティア養成講座打ち合わせ |
| 8/27 平野さん (事務局) | みどりアップ事業 森づくりボランティア養成講座打ち合わせ |
| 9/4 中里さん (鳥のくらし発見隊) | みどりアップ事業 森づくりボランティア養成講座への協力 |
| 9/4 平野さん (事務局) | みどりアップ事業 森づくりボランティア養成講座への協力 |
| 9/6 野草の保護と管理グループのみなさん | 草刈前の希少植物のロープ囲い |
| 9/10 漆原さん (事務局) | センター主催行事の打ち合わせ |
| 9/14 平野さん (事務局) | センターの引っ越しへの協力 |
| 9/14 秋元さん (PJ-Strix) | センターの引っ越しへの協力 機材の設置、調整への協力 |
| 9/17 漆原さん (事務局) | センター主催行事への協力 |
| 9/17 村松さん (自然と遊ぼう) | センター主催行事への協力 |
| 9/19、24、25 中里さん (鳥のくらし発見隊) | みどりアップ事業 ハマレンジャー養成講座への協力 |
| 10/10 板垣さん (カワセミファンクラブ) | 秋に見られる野鳥の写真の提供 |
| 10/10 漆原さん (事務局) | 外来種ウシガエルの駆除の協力 |
| 10/13 大浦さん (カワセミファンクラブ) | 野鳥の写真の提供 |

おぼえていますか？

～みんなで考えた！森の将来像「保全管理計画」についてのとりくみ③～

前号8月号では、「雑木林管理ゾーンの目標」や「基本方針」「将来像」及び現在着手している「にぎわいの谷」について掲載いたしました。

今月号では、実際に各ゾーン（エリア）の管理計画を実施して良く上でのポイントをご説明いたします。

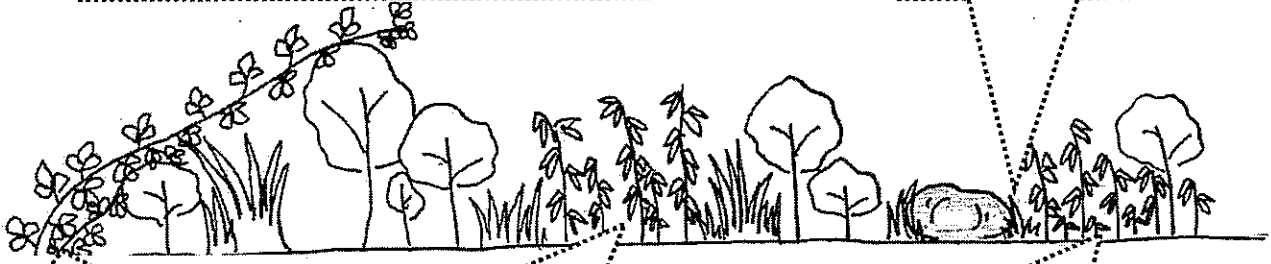
作業の際には…

「いきもののにぎわいのある森」を目指し、いきものに配慮し、作業のしすぎに注意しよう！

【草本・低木の管理の留意点】

- 希少植物保護のため、作業の際は①～③を行おう！
- ①ササ刈り・草刈の前には野草を調べよう
 - ②希少植物を残して、選択的な草刈をしよう
 - ③管理後、新しく出てきた野草を確認し次の草刈に活かそう

水場をつかう「タヌキ」などのいきもののために、周辺のヤブは隠れ場所として残しておこう！



ツルのマント群落は虫達のレストラン！林縁部は切らずに残そう

ササ アオキ ウツギ は園内に多く単純な場所になるので、3種類以外の低木を残そう！

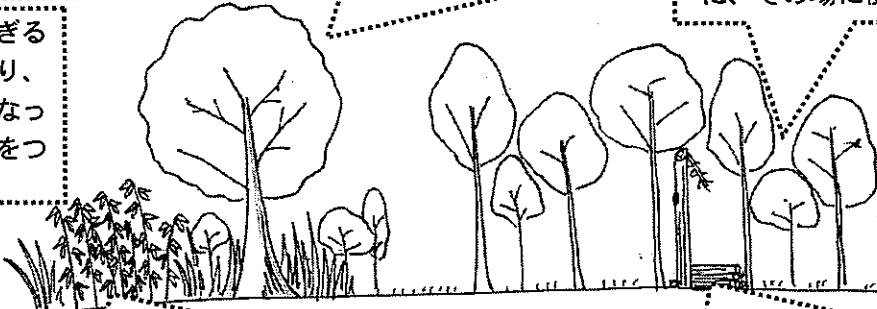
ササ・アオキを刈る場合も、いきものの隠れ場所になるヤブを一部残そう！

【高木の管理の留意点】

一抱え以上の大きな木は残そう！大木のまわりのヤブはいきものの隠れ場所として残そう！

切った木は「カミキリムシ」など枯れ木を好むいきもののために、その場に積んでおこう

落葉は除去しすぎると、土が流れたり、土に栄養がなくなってしまうので気をつけよう！



クワガタ タヌキ いきものの隠れ場所になるヤブを一部残そう！

枯れ木は「キツツキの仲間」や「クワガタ」が利用するので、残す場所を作ろう！

各ゾーンの計画を考えていくには、その場に生息するいきものが利用している生活環境（ねる・食べる・休息など）をどのように確保するかが重要です。上記のイラストの留意点をふまえ、レンジャーや友の会のプロジェクト同士で相談しながら作業計画を立て実践していきましょう！

横浜自然観察の森 自然観察センター（月曜休館・祝日の場合はその翌日）
 〒247-0013 横浜市栄区上郷町 1562-1 TEL:045-894-7474/FAX:045-894-8892
 E-mail:yokohama-nc@wbsj.org <http://www.wbsj.org/sanctuary/yokohama/>

行事スケジュール 10月～12月

■：センター行事
●：友の会行事
★：共催行事

※今後、余震、計画停電等の影響により開催時期等変更が生じる可能性があります。事前に観察センターまでお問い合わせください。

●横浜自然観察の森友の会ボランティアまつり
10/23(日) 10:00～13:00
対象：一般(要・申し込み)および友の会会員
集合場所：モンキチョウの広場
持ち物：お弁当・飲み物・動きやすい服装
担当：事務局 →5ページ参照

●定点カメラで動物調査
11/12(土)・12/10(土)
9:30～12:00
小雨決行(雨天時日程変更あり)
12月までの毎月第2土曜日に活動しています。
対象：友の会会員、どなたでも!(現在は4名で活動中です。)
受付：モンキチョウの広場
活動内容：フィルムの回収、写真チェック
持ち物：水筒・汚れても良い白っぽい服・歩きやすい靴・タオル・帽子(着替えもできます。)
担当：事務局 →4ページ参照

●森の交流会(望年会)
12/23(金・祝) 10:00～14:30
雨天実施
対象：友の会会員
受付：当日、炭焼き小屋の受付まで
持ち物：お弁当・お椀・飲み物・お箸・コップ・ビニール袋・軍手
担当：事務局 →1ページ参照

■にぎわいの森を歩くバードウォッチング
日時：11月13日(日) 9:00～13:00
集合：モンキチョウの広場
対象：どなたでも。定員なし。
申込：不要。当日、集合場所へ。
担当：自然観察センター

■冬のはらっぱ探検隊
日時：12月3日(土)、4日(日)
集合：上郷・森の家
対象：3～6才の末就学児とその保護者40名まで。
申込：事前申し込み制。11月19日締切(必着)。
担当：自然観察センター

●定例行事●

★森を守るボランティア体験 偶数月第3日曜
～友の会の目的や活動内容の紹介とルールを～
12/18(日) 9:30～12:30
受付：直接、上郷森の家ミーティングルーム1へ
対象：どなたでも 雨天催行
*会員の方は、ぜひ一度は参加して下さい。

●季節の森を歩こう(園内の自然案内)
～季節の変化や生き物のつながりを楽しみながら～
11/6(日)・12/4(日)
1回目 11:00～ 2回目 13:00～
受付：30分前から モンキチョウの広場にて
対象：どなたでも
担当：森の案内人・ハンミョウの会 毎月第1日曜

●みんなでバードウォッチング(野鳥観察)
～のんびり楽しむバードウォッチング～
12/11(日)
9:00～13:00 雨天中止
受付：モンキチョウの広場にて 対象：どなたでも
担当：鳥のくらし発見隊 毎月第2日曜

●森の絵本を楽しもう
～自然をテーマにした絵本づくり～
11/16(水)・12月はお休み
10:00～12:00 絵本製作
受付：森の家フロント 対象：どなたでも
担当：森の絵本づくりの会 毎月第3水曜

●自然と遊ぼう(園内の自然案内)
～ゲーム感覚で、あそびながら自然とふれあい～
10/22(土)・11/26(土)・12/18(日)
1回目 13:00～ 2回目 14:00～
受付：30分前から モンキチョウの広場にて
対象：子どもから大人までどなたでも
担当：自然と遊ぼう 毎月第4土曜(12月を除く)

発行日 2011年10月16日
発行 〒247-0013
横浜市栄区上郷町 1562-1
横浜自然観察の森友の会
電話 045-894-7474 FAX 045-894-8892
郵便振替 00240-1-59172
年会費 大人 2000円 小中学生 600円
http://www.geocities.jp/yms_tomo/
E-mail: yms_jimu@yahoo.co.jp

【この会報は、友の会ボランティアによって作られています】

《全頁無断転載を禁じます》

次回：原稿締切 11/26(土)、発送 12/18(日) (担当：自然と遊ぼう&森の絵本づくりの会)